

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)徳力商業施設新築工事	階数	地上4F
建設地	福岡県北九州市小倉南区徳力3丁目	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	320 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,706 時間/年
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2016年6月17日
敷地面積	5,673 m ²	作成者	平田 学
建築面積	3,200 m ²	確認日	2016年6月30日
延床面積	8,690 m ²	確認者	平田 学



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	66%
③上記+②以外の	66%
④上記+	66%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

音環境	2.6
温熱環境	2.0
光・視環境	3.0
空気質環境	3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	2.8
耐用性	3.0
対応性	3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.8

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.5

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.1
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

地球温暖化	4.3
地域環境	3.1
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 本計画は小倉南区に新設される物販店舗の計画である。高効率な設備機器の導入や自動水栓や節水型便器などの節水機器を採用し環境負荷の低減に配慮した建物である。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 内装材は全面的にF☆☆☆☆の材料を使用し空気環境の向上に配慮している。	Q2 サービス性能 店舗は十分な天井高さを確保し、ゆとりある空間計画に配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー LEDライトなど高効率設備を採用しエネルギーの効率的利用に配慮している。	LR2 資源・マテリアル 水栓器具の過半にグリーン購入適合商品を採用、加え節水型の便器を採用し水資源の保護に配慮している。	LR3 敷地外環境 駐輪場・駐車場の計画は利便性、交通渋滞緩和に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される